

■住宅再建に関する費用の試算例（2／2）

「平成24年9月意向調査参考資料」

注) これらの試算は、現時点での計算例です。詳細は個々の選択で異なります。

災害公営住宅に入居する場合											
共同住宅の場合				戸建住宅の場合 ※ 戸建住宅の場合、一定期間経過後、払下げが可能となる場合があります。							
●移転元 試算例: 土地50坪所有、建物全壊の場合	収入 50坪×(8万円/坪)	支出 —	記入欄	●移転元 試算例: 土地50坪所有、建物全壊の場合	収入 400万円	支出 —	記入欄				
① 土地の買取価格（移転元の土地の買取がある場合） 50坪×(8万円/坪) ○8万円/坪は、あくまで想定の単価です。	400万円	—		① 土地の買取価格（移転元の土地の買取がある場合） 50坪×(8万円/坪) ○8万円/坪は、あくまで想定の単価です。	400万円	—	—				
② 移転元合計	400万円	—		② 移転元合計	400万円	—	—				
●移転先:【入居条件:災害で滅失した住居に居住していた人】 試算例:2DK(50m ² 程度)	※入居者の世帯収入、世帯の状況、住宅の利便性等に応じて家賃が異なります。				●移転先:【入居条件:災害で滅失した住居に居住していた人】 (5年経過後に戸建住宅の払下げを受ける場合)						
	[入居者の世帯収入 (収入月額)] [家賃見込み額 (家賃月額)]				③ 5年経過後土地払い下げ 50坪×(8万円/坪) ○8万円/坪は、あくまで想定の単価です。	—	400万円				
	104,000円以下 : 約22,000円				④ 5年経過後住宅取得 (30坪×50万円/坪=1500万円の建物) 1500万円の建物の5年経過後の 払い下げ価格※1	—	1275万円				
	104,001円～123,000円 : 約25,000円				⑤ 移転先合計(③+④)	—	1675万円				
	123,001円～139,000円 : 約29,000円				⑥ 借入金(⑤-②)	1275万円					
	139,001円～158,000円 : 約33,000円				⑦ 想定される利息額※2	約273万円					
	158,001円～186,000円 : 約37,000円				⑧ 5年間居住した場合の支払い総額家賃 (家賃月5万円の場合)	300万円					
	186,001円～214,000円 : 約43,000円				⑨想定される負担額(⑥+⑦+⑧)	約1848万円					
	214,001円～259,000円 : 約50,000円										
	259,001円以上 : 約58,000円										
※入居者の世帯収入(収入月額)の計算方法は以下のとおりです。					注)この結果は概算であり、あくまでも目安としての計算例です。						
収入月額 = (世帯の所得金額 - 控除合計金額) ÷ 12					※1 払い下げ価格は公営住宅法を参考に算出しています。						
・「所得金額」とは、給与の源泉徴収票の「給与所得控除後の金額」欄に記載されている金額、確定申告書の所得金額の合計欄の金額、あるいは、市町村長が発行する所得(非課税)証明書の所得金額の合計欄の金額です。「世帯の所得金額」は、世帯全員の所得金額を合算した額です。					※2 想定利息額は、「返済年数20年、利率2.0%、元利均等返済」とした場合で算定しています。(月返済額:約65,000円/月)						
・「控除合計金額」とは、控除種別ごとの控除金額の合計欄となります。					注)この結果は概算であり、あくまでも目安としての計算例です。						